

# 防災〇×クイズ

防災に関する問題を出し、YesかNoかで応えてもらう。

Yesなら両手で〇、Noなら両手で×を作ってもらう。

不正解の方はしゃがみ、正解の方のみ起立したまま次の問題に回答可能。

問 題

正解及びコメント

Q1

【正解 〇】

子母口北町町会の指定避難所は東橋中学校、子母口小学校である。〇か×か？

Q2

【正解 〇】

高津区の指定避難所は22箇所。〇か×か？

高津区の人口約23万人に避難所は22カ所です。

Q3

【正解 ×】

避難所の運営の実施主体は学校の先生である。〇か×か？

町会・自治会・自主防災組織・ボランティア・施設管理者・行政による「避難所運営会議」が行います。

Q4

【正解 ×】

阪神淡路大震災では、崩れた建物から、救出されたほとんどの人は、消防・警察・自衛隊に助けられた。〇か×か？

8割近くの方が、近隣住民などにより助けられました。すぐに駆けつけられるのはご近所の方です。地域住民が協力する「共助」が大事です。

Q5

【正解 ×】

地震が発生したので、ひとりで身軽に避難した。〇か×か？

単独行動は危険を伴うことがあるので、近所の人と声掛け合って避難するのが適切です。

Q6

【正解 ×】

エレベーターの中で地震にあった時は1階のボタンを押す。〇か×か？

全ての階のボタンを押し、最寄りの階で降りましょう。

Q7

【正解 〇】

災害時などに伝言が録音できる、NTTの災害用伝言ダイヤルの番号は「171」である。〇か×か？

NTTの災害用伝言ダイヤルの番号は「171」です。

Q8

【正解 〇】

外にいるときに大地震が起こった場合、近くにガソリンスタンドがあれば一時そこに避難するのが安全。〇か×か？

ガソリンスタンドは、消防法や建築基準法で厳しく定められており揺れにも火事にも強い施設。阪神淡路大震災でもつぶれるところは無かったし、火事の延焼も止まった箇所もあります。

Q9

【正解 〇】

寝ているときに地震が起きた時は、ふとんにもぐりこむ。〇か×か？

そばに避難できるスペースがある場合は別ですが、まずは落下物や倒壊物から身を守るために、揺れが収まるまでふとんの中へもぐりこみましょう。

Q10

【正解 ×】

日本は地震の多い国で有名ですが、世界中の地震の約7%が日本とその周辺で起きている。〇か×か？

約10%、1割が日本とその周辺です。